

コンビベース機能紹介セミナー

**コンビベースが解決！**

**数量管理の3つのポイント**



株式会社ネットレックス

(東京都中央区日本橋茅場町3-11-10 PMO日本橋茅場町ビル8F)

- 2000年2月に「**オフィス資産の最適化を支援**」というスローガンを基に設立
- 2005年1月にあらゆるモノの管理を支援するクラウドサービス「**コンビベース**」の提供を開始
- その他、モノの管理に関する各種業務の**コンサルティング、アウトソーシングサービス**の提供  
※アウトソーシングサービスはグループ会社の株式会社ネットレックス・フィールドサービスにて対応

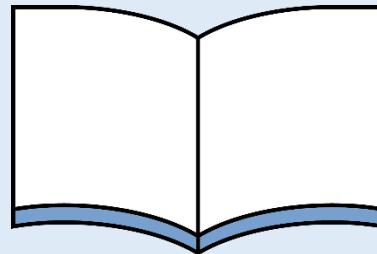
ネットレックスは「**モノの管理の専門集団**」です。

1. 物品管理システム「コンビベース」とは
2. なぜ数量管理が必要なのか
3. コンビベースが解決する数量管理

1. 物品管理システム「コンビベース」とは
2. なぜ数量管理が必要なのか
3. コンビベースが解決する数量管理

「コンビベース」とは、あらゆるモノの管理を支援するクラウドサービスです。

情報を一元管理できる  
柔軟な台帳アプリケーション



自動認識の技術で  
現物と台帳を協力に紐づけ



「コンビベース」とは、**あらゆるモノの管理**を支援するクラウドサービスです。



固定資産



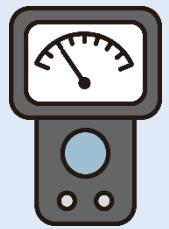
文書



IT資産



工具

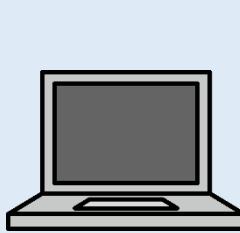


計測器

柔軟な項目設定で**既存の運用に合わせた**  
**お客様専用の管理台帳を作成**

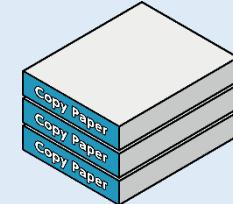
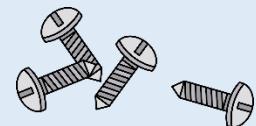
## 個品管理

- 1点1点に管理ラベルを貼付
- 棚卸しや貸出し管理などを行う



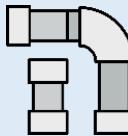
## 数量管理

- 1点ずつに管理ラベルを貼付するのが難しいため、物品を保管している棚や箱等に管理ラベルを貼付
- 数量棚卸しや入出庫で在庫数の管理を行う



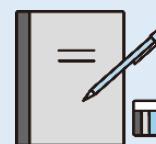
1. 物品管理システム「コンビベース」とは
2. なぜ数量管理が必要なのか
3. コンビベースが解決する数量管理

## 在庫



- 企業や団体、組織が所有している流動的な資産  
(=現金化されることを待っているモノ)
- 部品、原材料、仕掛品など

## 貯蔵品



- 販売目的以外の未使用品として保管するモノ
- 金銭価値のある切手、収入印紙、回数券など
- 消耗品である文房具、コピー用紙、段ボールなど

## 防災備蓄品



- 飲料水や食糧の他、災害時に必要となる物資
- 企業は従業員の安全を確保する責任があるため、3日分の物資を備蓄する努力義務が課せられている

数量管理ができないと…？

- いざ使用するときに欠品している
- 使用期限が切れている



販売機会損失による売上減少

業務が進められず滞ってしまう

予期せぬ事故が発生する

では在庫を多めに持つておけばいい…？

- 仕入れすぎによる余剰在庫が発生



保管スペースを圧迫する

在庫保管のコストが増加する

数量管理の目的

## 適正在庫を維持する

適正在庫の維持は数量だけでなく、  
問題なく使用できる状態であるかもポイント

## 1. 管理台帳が一元管理できていない

紙やExcelの台帳で運用していて、管理項目や台帳のフォーマットがバラバラ  
各部門や現場ごとに台帳が存在するため属人化している

## 2. 入庫・出庫の記録管理や棚卸しが煩雑

「だれが」「いつ」「なにを」入庫・出庫したのか管理できていない  
定期的な棚卸し業務に時間や手間がかかっている

## 3. 発注漏れや使用期限切れなどで在庫の欠品が起きている

在庫数が少なくなったことに気づかず、発注が漏れている  
使用期限切れを把握できておらず、使用可能な在庫がなくなってしまっている

1. 物品管理システム「コンビベース」とは
2. なぜ数量管理が必要なのか
3. コンビベースが解決する数量管理

## 1. 管理台帳が一元管理できていない

紙やExcelの台帳で運用していて、管理項目や台帳のフォーマットがバラバラ  
各部門や現場ごとに台帳が存在するため属人化している



## オンライン台帳で情報を一元管理

会社として共通の管理項目や出入庫情報を整備した管理台帳を用意  
在庫と出入庫情報を紐付け、関係者が情報共有できる仕組みを構築

## 2. 入庫・出庫の記録管理や棚卸しが煩雑

「だれが」「いつ」「なにを」入庫・出庫したのか管理できていない

定期的な棚卸し業務に時間や手間がかかっている



## 管理ラベルを用いて入出庫と棚卸し業務を効率化

管理ラベルのバーコード/QRコードをスキャンして「だれが」「いつ」「なにを」入出庫処理したかを記録

管理ラベルのバーコード/QRコードをスキャンして精度の高い棚卸しを実施

## 3. 発注漏れや使用期限切れなどで在庫の欠品が起きている

在庫数が少なくなったことに気づかず、発注が漏れている

使用期限切れを把握できておらず、使用可能な在庫がなくなってしまっている

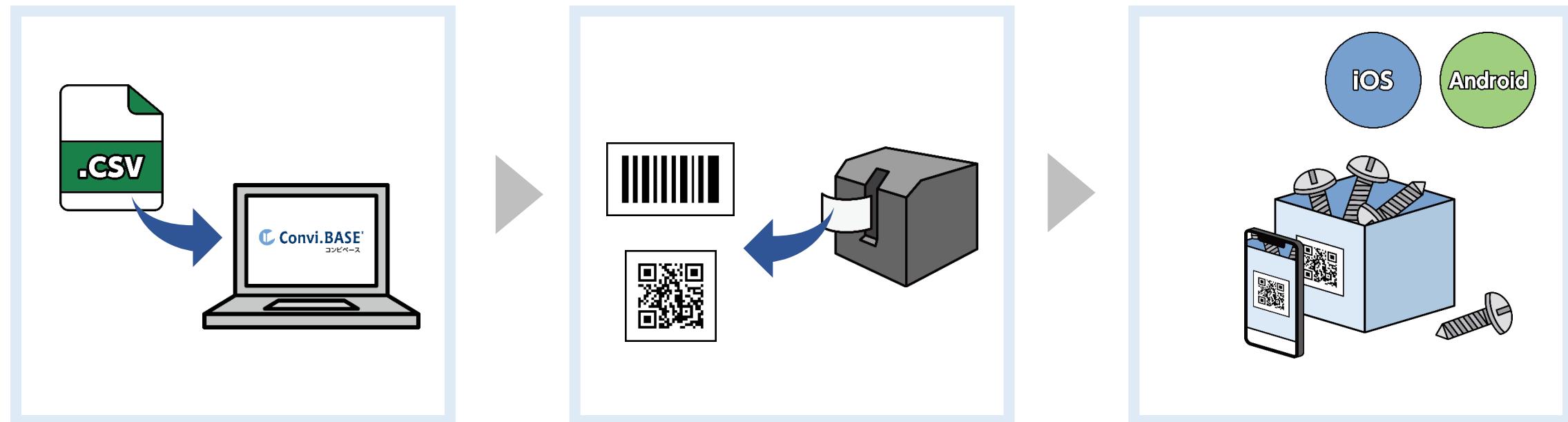


## 自動通知で在庫数不足や使用期限切れをお知らせ

品目ごとの閾値を設定し、在庫数が下回ったタイミングで通知がくる仕組みを構築

使用期限が迫っている在庫があれば事前に通知して期限切れを防止

## コンビベースの数量管理はシンプルかつカンタン！



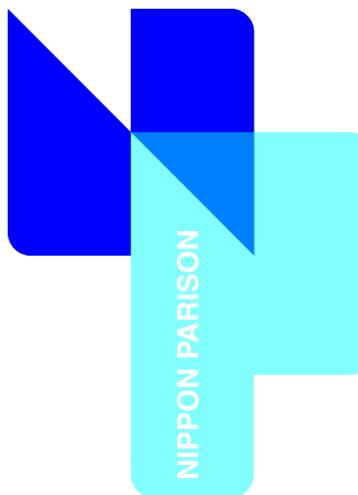
管理対象の情報を  
CSVインポート

バーコード/QRコード付きの  
管理ラベルを発行して、  
保管場所や収納場所に貼付

スマホアプリで  
管理ラベルをスキャンして  
入出庫・数量棚卸し

※AndroidアプリはQRコードに対応

## 日本パリソン株式会社 様



業種

製造業

管理対象

貯蔵品（機械部品、消耗品）

管理点数

約10,000点

拠点数

3拠点

導入前

- 入出庫は紙台帳に誰が何を何個持ち出したかを記入し、数日ごとに担当者がまとめてExcelに集計
- 数量棚卸しは年4回。紙台帳に数えた個数を記入し、担当者がExcelに転記
- 「Excelと現状が合わない」「最新データがわからない」などで生産が止まる事故を危惧

導入後

- iPhoneでバーコードを読み取って記録できるため、**Excel入力の手間がなくなった**
- 7~8名で2週間かけていた棚卸しは、**人員も時間も半減**
- 在庫数量を簡単に確認でき、**二重チェックの実施や現状把握に安心感が生まれた**
- 3拠点すべての在庫を把握して在庫を融通し合うこともでき、**適正在庫の維持に役立つ**



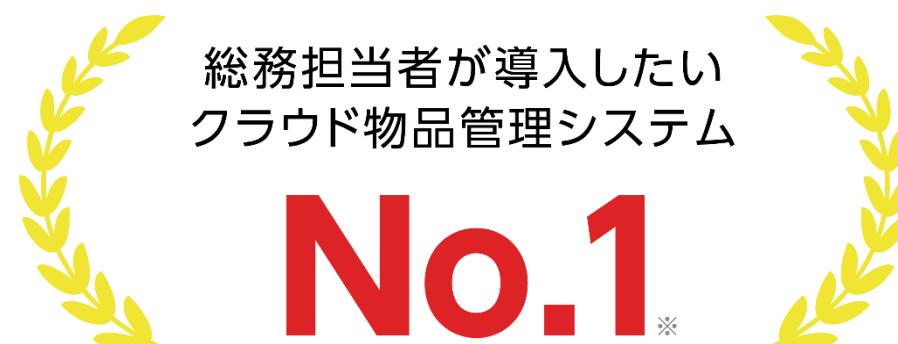
累計導入実績

1,000社



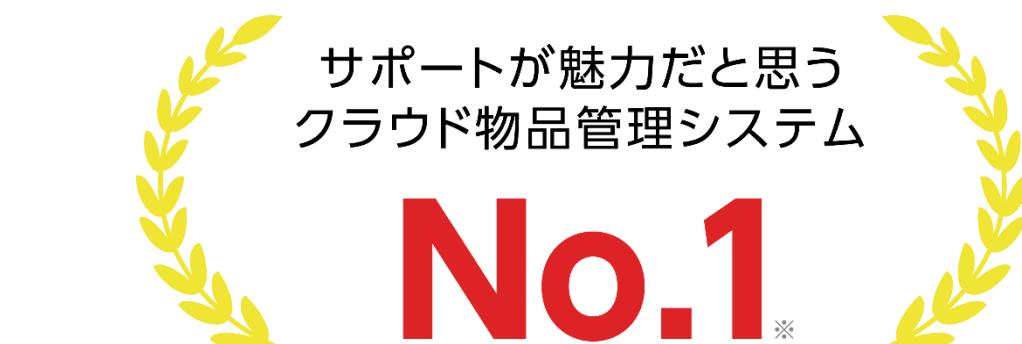
物品管理システム  
導入実績

No.1\*



総務担当者が導入したい  
クラウド物品管理システム

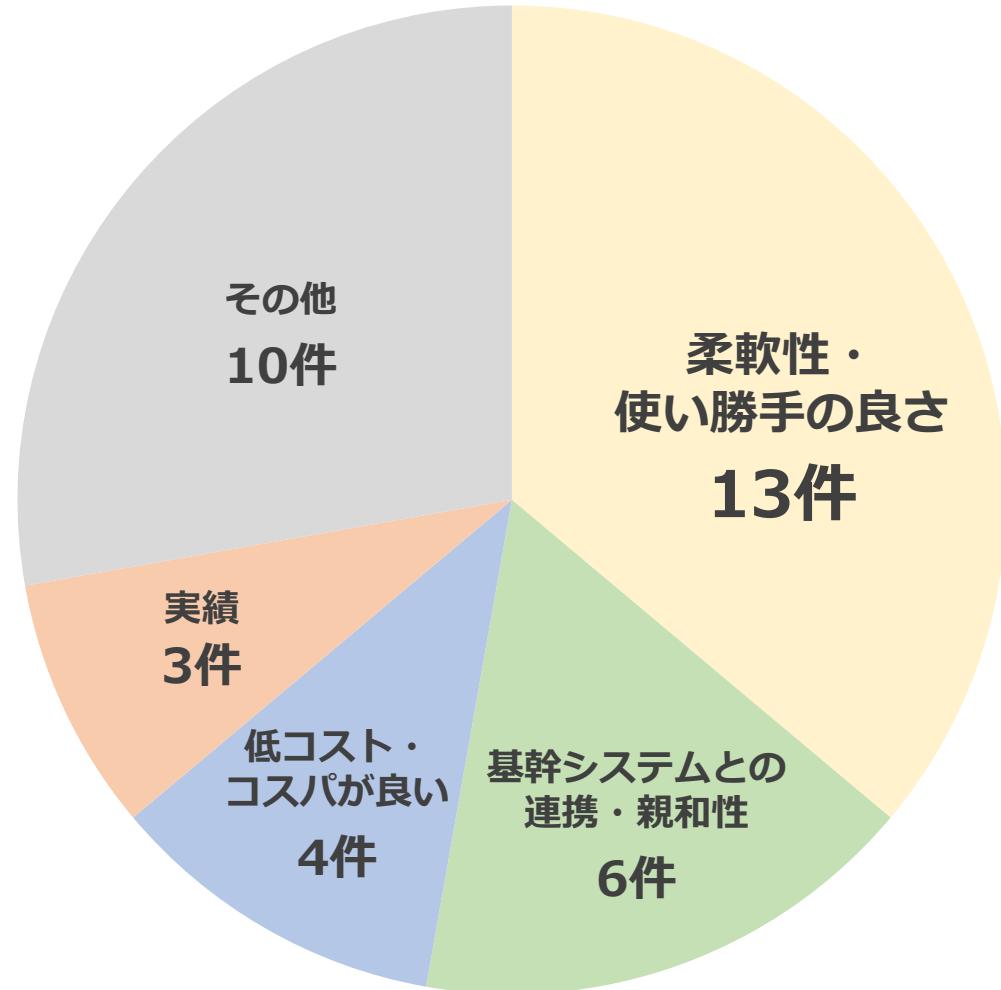
No.1\*



サポートが魅力だと思う  
クラウド物品管理システム

No.1\*

※ 日本マーケティングリサーチ機構調べ [調査概要 : 2023年2月期\_実績調査／2023年3月期\_ブランドのイメージ調査 (詳細は[こちら](https://convibase.jp/no1/) <https://convibase.jp/no1/>)]



※Convi.BASE導入事例18件での調査（2023年1月調査時点）

台帳設定の**自由度が高い**

**Excelの管理項目がそのまま使って**助かった

**導入実績が断トツ**で安心感があった

1. オンライン台帳で情報を一元管理
2. 管理ラベルを用いて入出庫と棚卸し業務を効率化
3. 自動通知で在庫数不足や使用期限切れをお知らせ



管理の質の向上



管理意識の芽生え



個品管理への拡張



ご清聴ありがとうございました。

お問い合わせ先

株式会社ネットレックス Convi.BASE事業部 営業部 マーケティンググループ



03-5643-6743



mktg@netreqs.co.jp